

「もうちょっとでできるからね。」
育っている姿(豊かな感性と表現・言葉による伝え合い)



お魚つるから待っててね!

もぐもぐ

ご飯
まだかなあ...

はい、どうぞ!

うん。

ご飯、作るね!

もうちょっとでできるからね。

赤ちゃん、
お腹空いたかな?

気の合う友達と一緒に誘い合って遊ぶ姿が見られるようになってきました。自分の持ち物の片付けが終わると、段ボールを使ってお家ごっこを楽しんでいます。

ぬいぐるみを赤ちゃんに見立てて、お母さんになりきっているAちゃん。Bちゃんは「ご飯、作るね!」と言うと、Aちゃんは「うん。」と言って、ぬいぐるみに「もうちょっとでできるからね。」と話しかけ、よしよしと優しく揺すって抱っこしています。その姿はお母さんそのもの。Aちゃんが「できたよ」と声をかけると、Bちゃんと一緒にご飯ができるのを待っていたCちゃんも「いただきます」「もぐもぐ」「美味しいね」「ごちそうさまでした」などと言いながら、やりとりを楽しんでいました。その向こう側では、DくんとEくんが魚つりごっこをして釣った魚をお皿に盛り付けて、Fちゃんに「はい、どうぞ!」と手渡ししては、やりとりをしています。

身近な大人の姿や日常生活をよく見ている、しゃべり方や仕草まで真似をしながらなりきり、友達と一緒にごっこ遊びを楽しむ中で、自分の思いを一方向的に主張するだけでなく、友達の話にも耳を傾けて共通のイメージの中で一緒にやりとりを楽しんでいる姿に成長を感じています。時には自分の思いを通そうとしてトラブルになることもありますが、他の友達が「〇〇したら」などと違う提案をしてくれることもあり、友達を思う気持ちも少しずつ育ってきています。“友達大好き♡” “一緒に遊ぶの楽しい♪” と感じられるように引き続き、援助していきたいと思います。